

1. 件 名：原子燃料工業株式会社による核燃料輸送物設計変更承認申請（G  
P-01型）に係るヒアリング（2）

2. 日 時：令和4年7月14日（木）9時00分～9時30分

3. 場 所：原子力規制庁 10階会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者（※はTV会議システムによる出席）：

原子力規制庁 原子力規制部 核燃料施設審査部門

石井企画調査官、日坂管理官補佐、甫出主任安全審査官、山後安全審  
査官、真下係員

原子燃料工業株式会社

エンジニアリング事業部 燃料サイクル技術部

燃料輸送技術グループ グループ長 他2名※

5. 自動文字起こし結果：別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こしによるものであり、誤りを含む場合があります。

6. その他：

【事業者からの配布資料】

資料1 ヒアリングでのコメントを踏まえた GP-01 型輸送物核燃料輸送物設  
計変更承認申請の見直しについて

以上

| 時間      | 自動文字起こし結果  |
|---------|--|
| 0:00:01 | はい。  |
| 0:00:03 | 規制庁の真下です。これから原子燃料工業株式会社の核燃料輸送物設計変更承認申請に係る面談を開始します。まず、不開示情報の発言に注意してください。                |
| 0:00:14 | 不開示情報について発見してしまった場合にはその場でその旨指摘してください。  |
| 0:00:19 | 使用した時のマイクについてはミュートにするようお願いします。また発言の際には、所属と名前を言ってから発言するようにしてください。                       |
| 0:00:27 | それでは資料に基づいて現行の方から説明をお願いします。規制庁 I C S 簡単をお願いします。  |
| 0:00:38 | 元資料工業の高田です。承知いたしました。それでは事前にお送りしたし資料 1 ですね、   |
| 0:00:47 | そちらの資料を基にご説明し、させていただきたいと思います。  |
| 0:00:53 | まず資料 1 についてですが、この資料においてですね、エージーピー0 設計変更承認申請に関して前回のヒアリングに向けたコメントと、及びその対応方針についてまとめております。 |
| 0:01:08 | 表 1 に、ヒアリングで受けたコメント及び対応方針を記載しておりますのでそちらについて簡単にご説明し、していきたいと思います。                        |
| 0:01:18 | まず、まず 11 番目ですね、該当省としては経年変化の F - A、F - 1 (2) 、  |
| 0:01:30 | コメントの概要といたしましては、クロージング電工の腐食についてですね。  |
| 0:01:37 | こちら前回ヒアリングにては、等のコメントでは車が添加されていることで、表面にフローターマークが形成される。                                  |
| 0:01:48 | とのことだったがクロモリ具合を一般的に今、仲野表現処理が施される部分も多いと。そしてこの材料について何、何かちょっとプール、                         |
| 0:02:00 | この黒塗りで、  |
| 0:02:01 | 現行のロット V に表面処理等が施されていないのかと。また、外観件数が計算等々で腐食が確認された場合、発送前検査や定期停止、                         |
| 0:02:14 | 皆さんよろしい。   |
| 0:02:15 | 募集または交換されたるがその具体的な内容について、  |
| 0:02:21 | お答えいただきたいとコメントをいただきまして、そちらのコメントを踏まえて、  |
| 0:02:26 | 対応指針をに対応したいと思います。  |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:02:31 | このロットバルトについてはですね、   |
| 0:02:35 | 某所、防食法則ソフト処置として2、ニッケル黒駅は  |
| 0:02:43 | 報道されておりました、白色は策定  |
| 0:02:49 | 暑いしにくいものとなっております。またですね  |
| 0:02:54 | 定期自主検査の外観検査でロックボルトにちょっと腐食が確認された場合にはこちらまた交換し、発送、発送前検査でまるっと分担の不快感に            |
| 0:03:06 | 異常な非常なんかないことを確認、  |
| 0:03:10 | いたします。また過去の実績においてですね、錆が確認されたことはなく、交換と違って、                                   |
| 0:03:18 | 星福岡の実績はございません。  |
| 0:03:22 | 続いて、続きまして2点目のコメントで委員の4ページですね、   |
| 0:03:29 | 内訳の初期圧力における温度温度についてですが、   |
| 0:03:36 | こちらのコメントの所として、JPの書記図初期圧力における温度は、0と設定、                                       |
| 0:03:44 | していたんですがDNP分ではマイナス40度と、設定していると。   |
| 0:03:50 | 保守的な条件としてインフレの評価基準に合わせた説明の記載と、  |
| 0:03:58 | どうすることと、コメントを受けまして、対応方針としましてはこちらの方も当初気圧0、0としていたのですが、今回それをマイナス40度として、最初を実施し、 |
| 0:04:14 | 入れ、次にフィルベンの評価基準に合わせた  |
| 0:04:19 | 説明をとの記載、記載したいと思います。   |
| 0:04:24 | またですねこのBの4.4、   |
| 0:04:29 | 結果は   |
| 0:04:31 | いっぺんを使用しておりますA-A5.1、3についても同様の対応といたします。                                      |
| 0:04:40 | 続いて、  |
| 0:04:42 | 該当についての該当箇所ですね、2ページ目に進んでいただいて、申請書別記2の口のF-A、                                 |
| 0:04:53 | 予想開催について、であります、こちら9、こちらですね、申請書の冒頭に、輸送回数試用期間と液晶に、                            |
| 0:05:05 | おいで経年変化を考慮するためのつり具回数を計算するため、  |
| 0:05:10 | 多分、Aという増加率、使用期間がAと同じとなって、なっていると、そのためF-I Vではつり上げ回数を保守的に評価していると、記載して、         |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:05:21 | おりま、よりますが、   |
| 0:05:24 | まず使用前総会資料で、期間と前不詳での権利変換交流、   |
| 0:05:31 | 上でのつり上げ解説も一緒になっているため、保守的な評価になっていないと。                                 |
| 0:05:36 | 関係部承りました。こちらの対応方針としまして、中間数を以下のように見直し、見直しをいたします。                      |
| 0:05:48 | 突き上げ予定回数は、輸送1回当たり10回、輸送とは別に年間20回を想定し、                                |
| 0:05:57 | 使用期間のつを通しての作業展開数は計3200回、   |
| 0:06:05 | 定義があります。それの上です。ね。つり上げを、疲労の評価にあたってはですね、試用期間を通じた配送、清掃回数予定の2倍、          |
| 0:06:19 | また、ヒ素以外の年間のつり上げ回数を、  |
| 0:06:24 | 使用終了予定の二倍を想定しまして、時計6400回の応力の発生を考慮することといたします。                         |
| 0:06:35 | 続きまして、F-I-Vの、セラミックファイバーについてのコメントです。こちらエージーピーの断熱材として使用されております平木海馬について |
| 0:06:49 | 経年変化の考慮、航路の確認が対象としなくていいのかと、  |
| 0:06:54 | ポイント承りましたので、そちらについて、挟み臭い場合に、   |
| 0:06:59 | それでは対応方針としてですね、  |
| 0:07:03 | 経年変化の考慮確認を対象材料として、追加、追加いたします。  |
| 0:07:09 | いかに  |
| 0:07:12 | 各経年変化の高齢についての対応方針について記載しております。まず、熱についてですが、こちらについては加熱収縮の原因となる血漿       |
| 0:07:24 | 石室が発生するのは900、そうですね。温度が、頻繁中に予想される最高温度と比較して十分に低いことから経年変化の影響を受けない。      |
| 0:07:35 | というものを記載する方針を記載する方針です。   |
| 0:07:40 | 続きまして、3ページにも、  |
| 0:07:43 | 移っていただきたいと思います。  |
| 0:07:47 | 次に、3ページ、3ページの絵についてですが放射線の放射線ですね放射線につきましては                            |
| 0:08:00 | 試用期間における中性子の累積の照射量に対して、二見ファイバーの主成分であるアルミナ及び、志賀の結晶構造に、                |
| 0:08:11 | 影響を与えとされる、中性子照射量と比較して、   |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:08:15 | 十分に小さいことから当社放射線に芝さんにより県民から影響を受けないといった旨を記載、                          |
| 0:08:26 | 記載する方針と、炉心といたします。   |
| 0:08:29 | また、経年変化の回復の要因につきましてはですね、こちらのセラミックファイバ無形繊維であり、耐食性が                   |
| 0:08:39 | 高いってということ後はセラミックファイバーの  |
| 0:08:44 | が等です密閉されているため、外気が水分との接触がないことから経年変化の影響を受けないというものを記載いたし、              |
| 0:08:55 | 記載する方針です。   |
| 0:08:58 | また疲労につきましてはですね、こちらの世代、こちらは内外アンスロップ再取り扱いに起因する暴力が先輩、                  |
| 0:09:08 | 対応手段熱が生じないということからですね、経年変化の影響を受けない旨を記載いたします。                         |
| 0:09:17 | 続いて、次の口のFの疲労評価に関する記載の適正化ということありまして、                                 |
| 0:09:27 | こちらの疲労評価に関して内外圧力差の危険性評価について、これが最も厳しい厳しい条件。                          |
| 0:09:35 | でも評価やるというもの記載がないといったコメントを承りました。こちらにですね、こちらにつきましては                   |
| 0:09:41 | このナイガイ、秋月立山が最も厳しい条件であるということがわかるように、表現を、の見直しをいたします。                  |
| 0:09:53 | 続いて、4ページ、   |
| 0:09:56 | 5ページに、  |
| 0:09:58 | 移っていただきたいと思います。   |
| 0:10:01 | 最後、ライフのトステム施工について、  |
| 0:10:05 | 経年変化の負債息子についてですが、こちらのこの承ったポイントとしては現在の記載ではですね、輸送容器、                  |
| 0:10:16 | 夫人また交換されるという記載をして   |
| 0:10:20 | おりましたが輸送表記、本体に使用されるステンレス工事自体も、交換されるように読めてしまうということで、部品別に記載を適正化することと、 |
| 0:10:31 | ご面倒を受けたおりました。そこで対応方針としましては  |
| 0:10:37 | 熱交の過去において経年変化の評価においてはですね、輸送容器の本体と、                                  |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:10:44 | 収納物であるペレット保管を組み立てたい、及びペレット保管額を分けて記載することといたします。   |
| 0:10:53 | 磯崎の本体にいたしましては、定期自主検査の外観、県単位で、外面に腐食が確認されれば補修すること。   |
| 0:11:03 | また収納物であるペレット化学組み立て対応及びペレット管箱については、暦日検査の外観検査においてですね腐食、  |
| 0:11:13 | が確認されれば、補修または交換する旨を記載いたします。  |
| 0:11:19 | また、発送前検査ではですね、   |
| 0:11:23 | 輸送容器本体、レッド間バックを組み立てたのに、別途間隔について、外観に異常がないことを確認している旨を語り、   |
| 0:11:34 | 記載することといたします。  |
| 0:11:39 | 以上が、   |
| 0:11:42 | 今回のヒアリングでの変動資料の説明、説明となります。   |
| 0:11:51 | 規制庁の橋場です説明ありがとうございました。   |
| 0:11:56 | 規制庁の方からは、  |
| 0:11:58 | 何かまだ、  |
| 0:12:04 | 例えばちょっと規制庁真下ですけども私の方からちょっと1点だけ確認させてください。   |
| 0:12:11 | 白糖ファイバーについて、   |
| 0:12:14 | 放射線の影響のところに、   |
| 0:12:18 | シリカの結晶構造に影響を与える中性子照射量であるんですけども、これって、何か具体的な明確な閾値とかはあるんでしょうかもしスケール事項であればあるかないかだけでいいので、ちょっとお答えお願いします。 |
| 0:12:35 | 原子燃料工業の高田です。明確に、こちらの衛藤中性子照射量の敷地というものがございます。  |
| 0:12:46 | 規制庁の真下です。ありがとうございます。ではそれ申請書に、  |
| 0:12:51 | 一応記載してもらって本社の方でテレビ反映お願いします。  |
| 0:12:57 | 規制庁の石井ですけど、今の点で何か参考文献とかもあるってことですか。   |
| 0:13:03 | 原子燃料工業の高です。はい。参考文献を引用いたしまして数値、   |
| 0:13:10 | はい。引用しております。はい参考ご意見ございます。  |
| 0:13:15 | そうするとマスキング事項ではないんですね。うん。   |
| 0:13:21 | はい。マスキング事項ではございません。  |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:13:24 | 並みにどのくらいかは、   |
| 0:13:27 | お伺いできますか。   |
| 0:13:31 | はい。   |
| 0:13:32 | はい。中性子、あるの背中ファイバーの中中性子の累積の式としましては、  |
| 0:13:42 | アルミナ等ですね指示ファイア°Cが成分旅行とともに、  |
| 0:13:51 | J-7乗というものの中の、いや、すいません、1.0の限って $0 \times 10^{-17}$ 条、  |
| 0:14:03 | インターへと105センチメートルといった値となります。十分   |
| 0:14:11 | 配線研修される、累積の修正などは包絡しております。   |
| 0:14:16 | T K Cでわかりました。   |
| 0:14:19 | 他はないの。  |
| 0:14:20 | 問題は、成長の意味ですけど、二つ、まず教えていただきたいのは、   |
| 0:14:26 | セラミックファイバーの疲労のところの江上さんが取り扱いに起因する応力が生じないと書いてあるけど、これ自身はもう断熱材でしたっけか。                                 |
| 0:14:38 | そういう意味で、特に強度部材として持ってるわけではないですよ。   |
| 0:14:45 | はい、原子燃料工業高安その通りでございます。規制庁石井です。わかりました。あと、同じ3ページの口のFのところ、最も厳しい条件である旨がわかるよう表現を見直すっていうのは、何か具体はあるんですか。 |
| 0:15:03 | はい。原子燃料工業の高橋高田です。   |
| 0:15:08 | はい。申請書の、はい。申請記載の  |
| 0:15:14 | をですね、   |
| 0:15:17 | はい。見直しておりますのでちょっとそちら  |
| 0:15:22 | 具体的にこういった記載の更新とするといったところ、一応お示し、   |
| 0:15:27 | した方がよろしいでしょうかもし簡単にご発言いただけるのであれば、  |
| 0:15:34 | ここには書かれてないので、示されるとそれをまた、  |
| 0:15:40 | 開示みたいな方針だと思いますけど、簡単にご説明いただければいいと思います、   |
| 0:15:46 | 弁理士。はい。所長、お待ちください。  |
| 0:15:52 | 原子燃料工業の石田です。ちょっと今、サーバー上で開こうとしてまして、ちょっと通信が遅いので、す。すいません。少々お待ちください。規制庁石井です。後でいいです。他は誰か。              |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:16:05 | 三瓶。  |
| 0:16:08 | 規制庁ことですけども、  |
| 0:16:12 | 概ねご説明いただいたところで、こうなのかなというところですので、念のためのちょっと、   |
| 0:16:22 | 申し上げることなんですけども、今回これロシアでこのように記載いただいたということで、東海林についてもですね、このここで記載された、今回ご説明いただいた、                     |
| 0:16:37 | 内容と、不整合がとれるように、  |
| 0:16:44 | 説明文ですね、これを記載いただきたいというところです。  |
| 0:16:51 | もっと言えば   |
| 0:16:55 | 今回の評価で、疲労についてはですね、   |
| 0:17:03 | 実際そのろ紙を評価し、して、本来内容として数が多い、実際の想定される回数の場合を考えて、問題ないよというふうなところで、                                     |
| 0:17:16 | これについてもですね露地の方にですね、あまり落ちたろ紙をFのところでも、   |
| 0:17:23 | 等、   |
| 0:17:25 | 疲労についてはね、その機能の影響はあるけれども、こここんな保守側のやり方でやってんだよと、やってやってますということで、ここは経年変化の影響を受けないということは、言わないようにしてください。 |
| 0:17:44 | それをちゃんと考慮した結果で、その結果については、6庄司いついロジの   |
| 0:17:54 | ここでいうと技術基準の第4条第1号、5条第1項の引用で、41号と42号のところ、引用になると思いますけれども、  |
| 0:18:07 | このところで疲労については、要は使用予定期間中の回数を保守側に見て、疲労による疲労によってどうですか、亀裂破損とか、破損が起らないと。                              |
| 0:18:20 | いうふうなことをちゃんと明記しておいて、ちゃんと考慮してんだよということがわかるように記載をお願いしたいと思います。以上です。私の方からは、                           |
| 0:18:37 | 西野郡を迎えず、はい、承知いたしました。はい。そういった峰の   |
| 0:18:43 | 駅、はい。次、反映いたしましたは、申請書に記載いたします。  |
| 0:18:50 | 原子力工業の高谷です。すいません。こちら、先ほど石井さんからご質問、ご意見ありました。  |
| 0:19:00 | 疲労評価に関する記載の適正化について、  |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:19:06 | ついてこういった記載の更新としているということを簡単にご説明したいと思います。  |
| 0:19:14 | 規制庁イシイさんお願いします。  |
| 0:19:17 | はい。  |
| 0:19:19 | 該当崩壊が戦争の添疲労の評価に、   |
| 0:19:24 | 増えてるについてですが、それは売上売上に関し、売り上げと開発するということは、  |
| 0:19:34 | こちら行幸は流行ですね旅行に生産つり上げ後最も  |
| 0:19:42 | 最も大きな、その効力が発生する値、  |
| 0:19:49 | 後々それぞれ大学の  |
| 0:19:54 | の例最も応力が高く発生する辺りそれぞれ評価を記載し記載しました。   |
| 0:20:03 | 記載しております。  |
| 0:20:05 | それぞれですからつり上げに関しても評価の応力振幅より   |
| 0:20:14 | が、その次、先月の13日の開会が生じるような   |
| 0:20:21 | 動力の回数であったり、およその閾値を給与、十分に包絡しているといったものをですね、次は                                    |
| 0:20:31 | 内圧力差、両方について評価を記載することとしております。それぞれ、すいませんそれぞれ                                     |
| 0:20:42 | その清家旅行、あたりをして今日、   |
| 0:20:48 | 繰り返し応力と比較して十分に小さいといったことを記載するようしております。  |
| 0:20:54 | 規制庁イシイ学会方針としてはわかりました。ちなみに最も大きなつり上げ荷重がかかるときってというのは、どういうときかっていうのは具体が記載されるってことです。 |
| 0:21:09 | はい。はい。エイケン工業全体はい。具体的な売り上げが発生する、応力の   |
| 0:21:23 | 抜箇所であったりということが、お示しをする方針としております。  |
| 0:21:29 | 寄生虫イシイですわかりました。あと内外圧差が最も大きくなるときってというのはどういうときを今想定されてるんですか。                      |
| 0:21:37 | はい石堂工業の高田です。最も大きな応力が発生するところを想定としてはしました。  |
| 0:21:46 | それを今、  |
| 0:21:50 | うち大きい内壁の、  |
| 0:21:53 | 内訳内壁丁寧に発生する応力想定しております。   |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:21:59 | 木曾医師、どういうときにですか。  |
| 0:22:05 | はい。   |
| 0:22:11 | はい。これ   |
| 0:22:13 | こちら周囲圧力が地区あった際の内帯内壁ですね、の丁寧に発生する応力を                                  |
| 0:22:24 | 想定しております。   |
| 0:22:27 | 10MPa。  |
| 0:22:30 | だから、  |
| 0:22:34 | ここの考え方はどのようにされていますか。はいこちらから言うのもあれですけども、                             |
| 0:22:41 | 例えば、-40度から38度に上がった時にないやつが、どれぐらい増えますと、                               |
| 0:22:52 | それが1回の輸送で、変化、その圧力がかかった時の先ほどの内壁、                                     |
| 0:23:04 | 内々よさ、うち沖のテーマンですよ。   |
| 0:23:08 | 底盤にかかる方、応力を評価して、それに対して、許容繰返し回数を求めたっていうことを、                          |
| 0:23:17 | というふうに、なのか、いろいろ考えられる。その内ない内圧の変化もあるし、例えば開発の変化なんか、                    |
| 0:23:28 | 規則の中にもありますけれども、そういうものを踏まえて、包絡されるような圧力を設定して、それが繰返されるという評価されたのか、      |
| 0:23:41 | 規則から言えば、基礎から言えば、  |
| 0:23:46 | その辺の一番高い圧力差っておかしいと、もう要は、  |
| 0:23:52 | 若原では、そこが上がる側に一番負担がかかるような圧力条件に対して、強化しましたっていうことがわかれば、それで結構だと思うんですけども。 |
| 0:24:05 | そのような記載に記載そのようなことが読めるような記載となっている、いますか、どうですかという。                     |
| 0:24:13 | ちょっと、記載の方針としまして、  |
| 0:24:19 | とも大きな暴力があって、それ、発展する、  |
| 0:24:27 | ところについて評価するといった、と記載しております。  |
| 0:24:33 | その時の、いや、今聞いているのはその時の圧力条件って、結局、いろいろあるけれども、す。はい。                      |
| 0:24:42 | どういう時の圧力条件。   |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:24:45 | どうどういうふうな、その事象の変化が起こった時の圧力条件を想定して、今のその最大に応力が発生するのは底盤だってのはわかってんですけども、 |
| 0:24:55 | 評価をされましたか。はい。  |
| 0:25:00 | はい。  |
| 0:25:04 | はい。はい。圧力条件といたしましてはですね周囲の圧力が絶対発電ある                                    |
| 0:25:12 | 60 k P aまで、昔の  |
| 0:25:18 | もう予想条件で評価する副所長の条件を   |
| 0:25:25 | 条件の作業、はい。私どものこの表への評価のの、  |
| 0:25:33 | 評価条件で、評価しても、   |
| 0:25:36 | あと評価したものを、この際、もっと大きな活かせ発生する、   |
| 0:25:46 | 評価する方針であります。ですので、  |
| 0:25:52 | 全国で評価するよ。  |
| 0:25:55 | では週末、  |
| 0:25:57 | まで低下した場合で、収納物の、  |
| 0:26:00 | 小浜矢内が多くなり、実施することが食で、初期条件は0度そしてやっぱり今度は                                |
| 0:26:09 | 間内平均は59分と  |
| 0:26:15 | とした上限となります。  |
| 0:26:21 | あとその辺が包絡されてんのか、一番高いというのか。起こり得る、その圧力変化なり、その内圧、要は無負荷から                 |
| 0:26:34 | 起こり得る災害を踏まえた、それがわかるような条件のもとで、繰り返し、圧力が付加されても大丈夫ですよという記載と、             |
| 0:26:47 | がわかるような記載になっているかどうかということ、もう一度よく確認して申請書の方に展開してください。                   |
| 0:26:54 | こちらの方からは以上です。  |
| 0:26:58 | 弊社やろ工業の高です。承知いたしました。   |
| 0:27:03 | 規制庁の石井です。私、あと1個だけなんですけど、2ページの所Fのところの、                                |
| 0:27:10 | 繰り返し回数書いていただいているのは、一つ目の黒ポチが想定される実際に、                                 |
| 0:27:17 | 二つ目の黒ポチが疲労の評価を行う際の条件にしてるっていう理解でいいですかね。                               |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:27:26 | 原子力を電力の高根です。はい。その通りでございます。規制中心です。   |
| 0:27:32 | ポツ二つが申請書に書かれるという理解でいいですか。   |
| 0:27:37 | 書く予定だという  |
| 0:27:40 | 資料公表のタカダのポツ二つ目を記載、規制する予定でございます。規制抽出ポツ二つ目っていうか一つ目も書かれるっていうことですね。想定に対して。はい。                 |
| 0:27:52 | はい。はい。一つ目。はい。   |
| 0:27:57 | 井関でもはい  |
| 0:27:59 | 記載する予定でございます。秘書室わかりましたそれで一つ目のところの最後に、10 プラス 80 掛ける 20 っていうふうな書いてあるところの、20 っていうのが年間の 20 回、 |
| 0:28:13 | 2 想定する。   |
| 0:28:15 | ものというふうに理解すればいいんですかね。   |
| 0:28:19 | 80、80 回の  |
| 0:28:23 | これあれかな、仕様を言って、  |
| 0:28:29 | 原子燃料工業の吉田です。80 今のところだと 80 が年数でございまして、20 というのが各年ごとのつり上げ。                                   |
| 0:28:41 | 1、使用回数です。はい。  |
| 0:28:44 | 輸送回数です。   |
| 0:28:45 | 20 っていうのは輸送開発、輸送サービスの回数として 20 階層ですよ。  |
| 0:28:53 | 規制庁石井ですけど、予想とは別に 20 回想定ですよ。   |
| 0:28:58 | はい、どうぞ。はい。その通りでございます。   |
| 0:29:05 | です。原子炉容器のタカダ失礼しました。輸送た別の吊上回数のところに充当しております規制庁一緒なんか検査とかで取り扱うときに、                            |
| 0:29:16 | 想定されるのは今 20 回にしているけれども疲労で評価する時はその場合の 40 回にして想定しますっていう、評価しますっていうことでもいいんですかね。               |
| 0:29:27 | はい。支援本部の高田です。はい。その通りでございます、規制庁イシイずつわかりました。  |
| 0:29:33 | 私は脇イシイはいいよね。  |
| 0:29:37 | ちょっと規制庁のマシモですと規制庁側からは、それ以外は、  |
| 0:29:41 | 原燃工の方から意見あれば、意見とか質問等あればお願いします。  |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:29:51 | はい。健診の効用タカダです。原燃工の方から特に質問等はありません。                            |
| 0:29:58 | と、規制庁の真下です。はい。わかりました。  |
| 0:30:02 | それではこのヒアリングは、  |
| 0:30:04 | これで終了とさせていただきます。規制庁一緒ですいただき                                  |
| 0:30:10 | 補正の予定はどのくらいを今考えられていますか。                                      |
| 0:30:14 | 提出時期は、   |
| 0:30:23 | 原子燃料工業の高田です。補正の申請の予定といたしましては、来週の前半には申請したいと思っております。           |
| 0:30:34 | 規制庁石井ですわかりました特に記載の適正化とか、あと申請のそのフォーマットとして、抜き打ちとか、記載の動きがないように、 |
| 0:30:45 | 確実に、   |
| 0:30:46 | そちらで確認した上で提出をお願いします。   |
| 0:30:52 | 下水道工業の高良です。はい。はい。そういった記載の見落とし等々が内容は十分に                       |
| 0:31:01 | 弊社の弊社ですすねチェックした上でベースは反映したいと思います。                             |
| 0:31:11 | 規制庁の真下です。ありがとうございます。   |
| 0:31:16 | これで、   |
| 0:31:17 | とりあえず、本日のヒアリングを終了したいと思います。本日はありがとうございました。                    |
| 0:31:24 | ありがとうございました。ありがとうございました。ありがとうございました。                         |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。